

坂行第33号
平成28年6月16日

坂井市行政改革推進協議会
会長 井上 武史 殿

坂井市長 坂本 憲男

第三次坂井市行政改革大綱について（諮問）

坂井市では行財政基盤の強化を図るため、平成19年に第一次坂井市行政改革大綱、平成24年には第二次坂井市行政改革大綱を策定し、行政改革の推進に努めてきたところです。

しかし、地方の行財政を取り巻く状況は、人口減少や少子・高齢化社会が加速的に進展している中で、住民ニーズの高度化・多様化、また公共施設の老朽化問題など、多岐にわたる課題が山積しています。

これらに適切に対応し、市民が必要とする質の高い行政サービスを今後も提供していくためには、引き続き計画的かつ着実に行政改革を推進していくことが重要です。

つきましては、坂井市が社会経済情勢の変化に的確に対応し、持続可能な自治体経営に取り組むための指針となる「第三次坂井市行政改革大綱」の策定にあたり、貴協議会の意見を求めます。